

確 認 事 項

次の案件に関する公告の変更、設計図書に関する質問・回答書及び修正事項等は1から3のとおりです。

令和7年11月10日

広島県東部総務事務所長 武田 将孝
(広島県東部建設事務所)

工事(業務)名	福山沼隈線道路改良工事(R7-6工区)
入 札 方 式	一般競争入札(事後審査型)
業 種 種 別	土木一式工事
公告日又は指名通知日	令和7年11月4日
入 札 日	令和7年11月26日 ～ 令和7年11月27日
開札予定日	令和7年11月28日

- 1 公告変更(様式2)
なし
- 2 設計図書に対する質問・回答書(様式3)
なし
- 3 修正事項等(様式4)
1件

修 正 事 項 等

令和 7 年 11 月 10 日

工事（業務）名 福山沼隈線道路改良工事（R7－6 工区）
入 札 方 式 一般競争入札
業 種 種 別 土木一式工事
公告日又は指名通知日 令和 7 年 11 月 4 日
入 札 日 令和 7 年 11 月 26 日～11 月 27 日
開札予定日 令和 7 年 11 月 28 日

修 正 前	修 正 後
別記様式第 1－5 号 自己採点表 自己採点（入札者）の列 黒塗りなし	別記様式第 1－5 号 自己採点表 自己採点（入札者）の列 黒塗り追加

なお、現在の公告に添付してあるものは修正後のものです。

総合評価落札方式（技術評価1型（3億円以上）） 落札者決定基準

自己採点表

商号又は名称：

発 注 者： 広島県東部建設事務所

自己採点（入札者欄）に各評価項目の自社の点数を記入すること。

工 事 名	福山沼隈線道路改良工事（R7-6工区）						
工 事 場 所	福山市瀬戸町						
規格以外の 評価点	評価項目	評価内容	評価基準	配点	自己採点 (入札者)	評価結果 (発注者)	
	1 技術提案	(1) 実施方針	①施工箇所における各種条件、施工方法などを適切に把握している。	3.0			
			②施工箇所における各種条件、施工方法などを把握している。	1.5			
			③施工箇所における各種条件、施工方法などを把握していない。	0.0			
		(2) 工期設定の適切性	①各工程の工期が適切で、事実があり、工期短縮が見られる 最大提案日数>便宜確保日数のとき：（当該提案短縮日数÷全提案者中最大短縮日数×満点） 便宜確保日数>最大提案日数のとき：（当該提案短縮日数÷便宜確保日数×満点）				
			②各工程の工期は適切であるが、工夫または工期短縮が見られない				
			③課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえて適切であり、優位な工夫が見られる	8.0			
		(3) 品質に関する課題 課題：舗装コンクリートの品質確保について 評価の観点①：環境、打設、締固めのいずれかに関する工夫 評価の観点②：養生に関する工夫 評価の観点③：舗装の品質の管理に関する工夫	②課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえており適切である	8.0~0.0			
			③課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）に不適切ではないが工夫が見られない	0.0			
			④課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえて適切であり、優位な工夫が見られる	8.0			
		(4) 品質に関する課題 課題：補強土の品質確保について 評価の観点①：盛土材料の品質管理に関する工夫 評価の観点②：盛土の締め管理に関する工夫	②課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえており適切である	8.0~0.0			
	③課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）に不適切ではないが工夫が見られない		0.0				
	④課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえて適切であり、優位な工夫が見られる		8.0				
	(5) 施工に関する課題	②課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえており適切である					
		③課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）に不適切ではないが工夫が見られない					
		④課題への対応が現地の環境条件（地形、地質、環境、地域特性等）を踏まえて適切であり、優位な工夫が見られる					
	小 計				19.0		
	2 企業の施工能力	(1) 過去15年間の同種・同規模工事の実績 期間：開標前工事、土木一式工事であって、一般競争入札（発注者発注）による発注（発注者発注）に定める評価対象工事であり、内定額面高が4m以上の場所行なわれた工事であるもの。	①当該発注工事の場所と同一の市町（旧市町村を含む）で、かつ広島県関係発注工事又は中国地方整備局発注工事の実績あり	2.0			
			②上記以外で公共発注機関の実績あり	1.0			
			③実績なし	0.0			
		(2) 過去3年間の工事成績3件の平均点 対象工事は当該業種の広島県関係又は中国地方整備局発注工事に限る。 ※ 3件に満たない場合は、残りの件数全てを65点とする	①85点以上	6.0			
			②65点以上 85点未満 (6.0×（平均点-65）/20)	6.0~0.0			
			③65点未満	0.0			
		(3) 過去2年間に当該業種で優良建設業者の表彰・特別表彰に該当	①特別表彰の該当あり	2.0			
②優良建設業者表彰の該当あり			1.0				
③該当なし			0.0				
(4) 登録基幹技能者の配置 登録基幹技能者：登録増補土木基幹技能者、登録建設基幹技能者又は登録準基幹技能者のいずれか		①登録基幹技能者の配置あり	1.0				
		②登録基幹技能者の配置なし	0.0				
		③該当なし	0.0				
(5) 自社施工		①自社施工あり					
		②自社施工なし					
	③該当なし						
(6) 過去2年間の「広島県建設分野の革新技術活用制度」又は「広島県県民化活用制度」登録技術の活用実績の有無	①活用実績あり（工事3件以上）	1.0					
	②活用実績あり（工事3件未満）	0.5					
	③活用実績なし	0.0					
(7) 過去2年間のICT活用工事の実績	①ICT活用工事の実績あり	1.0					
	②簡易型ICT活用工事（中国Light ICT工事を含む）の実績あり	0.5					
	③施工実績なし	0.0					
小 計				13.0			
3 配置予定技術者の能力	(1) 主任（監理）技術者の保有者専門道路	① 1級〇〇〇〇技術者					
		② 2級〇〇〇〇技術者					
		③ 資格なし					
	(2) 過去6年間の工事成績3件の平均点 対象工事は当該業種の広島県関係又は中国地方整備局発注工事に限る。 ※ 3件に満たない場合は、残りの件数全てを65点とする	①85点以上	3.0				
		②65点以上 85点未満 (3.0×（平均点-65）/20)	3.0~0.0				
		③65点未満	0.0				
	(3) 過去15年間の主任（監理）技術者の同種・同規模工事の施工経験の有無 期間：開標前工事、土木一式工事であって、一般競争入札（発注者発注）による発注（発注者発注）に定める評価対象工事であり、内定額面高が4m以上の場所行なわれた工事であるもの。	①広島県関係発注工事又は中国地方整備局発注工事の実績あり	2.0				
		②その他の公共発注機関の実績あり	1.0				
		③実績なし	0.0				
	(4) 過去15年間の主任（監理）技術者の同一業種の施工経験工事の従事経験	①主任（監理）技術者	1.0				
		②現場代理人	0.5				
		③実績なし	0.0				
	(5) 過去2年間の継続教育（CPD）の取組み 建設系CPD協議会加盟団体が運営する制度における学習実績	①40単位以上取得	1.0				
		②20単位以上40単位未満取得	0.5				
③20単位未満取得、単位なし		0.0					
(6) 主任（監理）技術者が過去2年間に当該業種で優秀技術者等の表彰に該当	①優秀技術者の被表彰者に該当	1.0					
	②若手優秀技術者の被表彰者に該当	0.5					
	③該当なし	0.0					
(7) 過去2年間のICT活用工事の施工経験	①主任（監理）技術者として ICT 活用工事の施工経験あり	2.0					
	②主任（監理）技術者として簡易型 ICT 活用工事（中国Light ICT 工事を含む）の施工経験あり	1.0					
	③現場代理人として ICT 活用工事又は簡易型 ICT 活用工事（中国 Light ICT 工事を含む）の施工経験あり	0.5					
小 計				10.0			
4 地域の精通性	(1) 地域内における主たる営業所の有無	①東部建設事務所（本所及び支所を含む）管内に主たる営業所あり	1.0				
		②広島県内に主たる営業所あり					
		③上記地域内に主たる営業所なし	0.0				
小 計				1.0			
5 施工体制評価	(1) 調査基準価格以上で応札	①該当あり	5.0				
		②該当なし	0.0				
		小 計	5.0				
6 指名除外の状況	(1) 過去1年間における指名除外措置の有無	①該当あり	-1.0				
		②該当なし	0.0				
		小 計	0.0				
合 計				48.0			
標準点（基礎点）	100点						
加 算 点	（規格以外の評価点の合計を70点換算）						
技 術 評 価 点	標準点（基礎点）+加算点						
評 価 値	（技術評価点÷入札価格（千円））×1,000						